

地域の共立デザイン室方針

室長 柳沢 太

2005年市域周辺の13町村を編入合併し誕生した現在の上越市は、今でも『旧上越市』と『13区』に大きく二分して呼ばれています。地域を活性化させる取り組みは、様々な切り口から行われていますが、地域の特性が発揮されず地域経済は疲弊し定住人口も減少の一途を辿っています。それぞれの地域が持つ個性を最大限に引き出し、地域の魅力が輝くことで上越全体が輝くよう、現状打破に向けた運動を展開していく必要があります。

オリジナリティーあるまちづくりを行っていく為には、地域を様々な側面から見つめ、特性を見出し発信していくことが必要です。次世代以降にも確実に継承できる発信をすることで他地域にはない魅力を普及し地域の疲弊感を払拭すると共に定住人口の増加または人口減少の歯止めとなり、上越の発展につながります。まず、上越市の疲弊感を払拭させるには、中心市街地の活性化が必要不可欠と考え、高田直江津の魅力を引出し更なる地元愛を感じ、それを様々な場面で発信していく事で市民に今まで以上の魅力を普及します。また、互いが相乗効果を生む場面を創出する事で良好な関係を構築し上越全体に活気をつけます。次に、定住人口増加または人口流出の歯止めとして田舎暮らしにスポットを当て他にはない魅力を発信していきます。『13区』の可能性を模索し地域を越え世代を超えた交流を進め、地域内外へと発信することで地域間の連携を図り、次世代への新たな可能性を提示します。それぞれの魅力という点と点が輝きを放ちそれを線で結ぶことで、独自のデザインが生み出され、オリジナリティーある調和のとれた地域の未来へとつながります。

地域の未来は地域と共に創るものです。青年らしい発想のもと率先して行動し、市民に刺激や気づきを促すことで、それを実現し他地域にはない魅力を発信します。それぞれの地域が目的を持って同じ方向を向く事で、オリジナリティーある地域の未来を創造します。

【運営方針】

1. 地域を活性化させ、地域同士のつながりを強化します。
2. 地域の魅力を引出し、市内外へオリジナリティー溢れる地域の魅力を発信します。
3. オリジナリティーのある調和のとれた上越に向け邁進します。